

八丈島からの政策提言

進みゆく高齢化と過疎化への対策

首都に近く、自然からの多大な恩恵に与った離島の地の利を活かした地元 NPO の提言

地元で生き、これからもずっと地元と共に歩もうとする八丈島住民の考えは、今後の地域の在り方を必ず先導してくれるものだと思います。

是非この提言を聴いて、
自分の地域の今後を見直してみよう。

NPO 法人八丈島産業育成会 代表：宮崎岩一氏

3.11 以降の危機管理システムとエネルギー問題の解決、温暖化対策として離島の活用を考え、風力発電や火山を活かした地熱発電にも着目している。

その電力を使い、島内には温暖化に配慮した電動自転車や電気自動車もすでに取り入れており、今後も台数を増やし CO₂ 削減にも積極的に取り組んでいる。

島内の自然エネルギーを活用した電力は、災害時には首都圏にも送れるようにも考えており、100%自然エネルギー島の構築を行っている。

また、エネルギー問題の解決や温暖化対策も頭においた、新しい観光産業、情報産業、危機管理産業の構築に向け、行政と NPO の体制構築も図っている。



12月7日(土)・8日(日) 平成24年度四国ブロック

環境 NGO・NPO のための「政策提言力&コーディネーターカアッブで、地域を創る」

会場：松山市男女共同参画推進センター 第5会議室にて

時間：1日目 10:00~17:00 2日目 9:30~16:30

参加費：1,000円 (2日分、資料愛含む)

*お申し込みは下記運営団体まで 素晴らしい提言を松山で聴いてみてください。

主催：独立行政法人 環境再生保全機構 地球環境基金部 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー8F

運営・企画：特定非営利活動法人 環境とくしまネットワーク 徳島県鳴門市鳴門町高島字竹島462

☎080-5666-2276 メール kantoku001@tv-naruto.ne.jp